

# 第 10 回蠕虫研究会

1 日目 (11 月 18 日 金曜日)

13:30 開会

13:35-14:55 セッション I (座長: 稲岡 ダニエル健)

無ファスミッド亜綱の獣医寄生虫病学教育における現状と課題

—ネコのソボリフィーメ症 (仮称) に遭遇して

浅川 満彦 (酪農大・獣・感染/病理)

多包条虫のグルコース摂取・代謝機構解明を目指して - PEPCK のクローニングと機能解析 -

山口 美咲 (日大・獣医・医動物)

単為生殖型肝蛭におけるサポシン様タンパク質-1 (SAP1) の機能解析

岡 希 (岩手大・農・獣医寄生虫)

糞線虫由来ベネスタチンの宿主体内移行における役割

坪川 大悟 (北里大・医・寄生虫)

14:55 休憩

15:00-15:40 セッション II (座長: 森 美穂子)

ブタ回虫、ヘモンカスとディロフィラリアの成虫及びアニサキスの L3 幼虫では嫌氣的なミトコンドリア呼吸鎖が機能する

稲岡 ダニエル健 (長崎大・熱帯医学・グローバルヘルス研究科)

自活性線虫 *Caenorhabditis elegans* ミトコンドリアのプロテオーム解析: 二次元電気泳動法とショットガン質量分析法

高宮 信三郎 (順天堂大・院医・熱帯医学・寄生虫学病)

15:40 休憩

16:00-17:00 特別講演 (座長: 丸山 治彦)

ゴキブリを宿主に選んだ *Thelastomatidae* 科線虫

長谷川 浩一 (中部大・応用生物・環境生物)

18:30 懇親会

## 2日目（11月19日土曜日）

9:30-10:30 セッションⅢ（座長：辻 尚利）

日本における土壌伝播蠕虫制圧のための集団検査・選択的薬剤投与の事例検証  
長谷川 光子（長崎大・熱研・寄生虫）

Factors associated with *Opisthorchis viverrini* infection among children in an endemic area in  
Khammnouane province, Lao PDR

荒木 瞳（東京大・院・国際地域保健）

ラオス国チャンパサック県における LAMP 法を利用したメコン住血吸虫感染マップ作成につ  
いて

熊谷 貴（東京医科歯科大・国際環境寄生虫病）

10:30 休憩

10:40-11:40 セッションⅣ（座長：関 まどか）

ベトナムの犬における鉤虫類感染状況調査とセイロン鉤虫の系統解析  
足立 守（宮崎大・農・獣医寄生虫病）

Analysis of genetic diversity and relationship of *Strongyloides stercoralis* derived from humans and dogs

長安 英治（宮崎大・医・寄生虫）

Phylum-wide genome survey for Major Sperm Protein (MSP) genes in nematodes

日野 明紀菜（東京医科歯科大・国際環境寄生虫病）

11:40-13:00 昼食

13:00-14:00 セッションⅤ（座長：菊池 三穂子）

マンソン住血吸虫の先行感染がマラリア肝臓ステージに及ぼす影響  
森保 妙子（長崎大・熱研・寄生虫）

肉用鶏における動物由来回虫症原因虫種に対する抗体保有状況の検討

吉田 彩子（宮崎大・農・獣医寄生虫病）

我が国のイノシシにおける旋毛虫（トリヒナ）寄生についての調査研究

八田 岳士（北里大・医・寄生虫）

14:00 休憩

14:10-14:50 セッションVI (座長：石渡 賢治)

エキノコックス (多包条虫) 流行地拡大におけるイヌの役割

森嶋 康之 (感染研・寄生動物)

北海道のエキノコックス症対策-その成果と課題-

八木 欣平 (北海道衛研)

15:00-16:00 パネル・ディスカッション

16:00-16:30 総合討論

16:40-17:00 総会

17:00 閉会